

## 集中治療室に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 生体肝移植後の呼吸管理：人工呼吸器の換気様式の違いによる呼吸器合併症への影響の調査

【研究機関】 北海道大学病院先進急性期医療センター（ICU）

【研究責任者】 丸藤 哲（先進急性期医療センター・教授）

### 【研究の目的】

生体肝移植後は、数日の間、人工呼吸器を着けて集中治療室（ICU）で加療を行いますが、その間に肺の合併症が好発します。そこで術後 ICU での加療中に利用する人工呼吸器の換気様式が、肺の合併症に対してどのように影響するかを検討したいと思います。特に APRV という人工呼吸器の換気様式と無気肺という肺の合併症との関係を中心に検討します。

### 【研究の方法】

#### ●対象となる患者さん

2003年10月から2008年12月までの間に北海道大学病院にて生体肝移植を受け、先進急性期医療センター（ICU）に入院した方

#### ●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、身体所見、治療内容、検査結果（血液検査、画像検査、呼吸機能検査）、人工呼吸日数、ICU日数、在院日数

### 【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### 【問い合わせ先】

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院先進急性期医療センター 担当医師 丸藤 哲

電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378